

徳島県文化芸術推進基本計画の進捗状況

資料2

(1) 未知なる舞台！ みんなで築く「あわ文化」

施策の展開	指標及び数値目標	工程（年度別事業計画）					実績					令和5年度の 具体的な取組内容
		R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	
①鑑賞機会の 充実	○「はぐくみコンサート」 開催箇所数 H29：1箇所→R5：15箇所 (累計)	3箇所 (累計)	6箇所 (累計)	9箇所 (累計)	12箇所 (累計)	15箇所 (累計)	2箇所 (累計)	2箇所 (累計)	2箇所 (累計)	4箇所 (累計)	7箇所 (累計)	幅広い世代に文化に触れてもらえるよう、県内3箇所、未就学児も入場可能なコンサート等を実施した。 ○とくしま感動ステージ in 吉野川市・海陽町 開催日：①R5.12.10、②R5.12.16 会 場：①吉野川市鴨島公民館、②阿波海南文化村文化館ホール 来場者：①310人、②217人 出演者：①②住友紀人スペシャルユニット ○まちの感動ステージ in 板野町 開催日：R6.3.7 会 場：板野町文化の館 視聴覚室 来場者：41人 出演者：山口とも
②県民主役の 文化活動	○「とくしま夏の音楽祭」 参加者数 H29――年間：2,200人以上	2,200人 以上					2,350人	0人	0人	430人	680人	県民主役のクラシックコンサートを実施した。 ○とくしま音楽祭「TOKUSHIMA MUSIC FESTIVAL 2023」(R5.9.10) 会 場：徳島文理大学むらさきホール 出演者：徳島城東中学校吹奏楽部 徳島交響楽団 藤原奈穂（徳島音楽コンクールグランプリ受賞者） 清吾葵・中川彩矢香（徳島音楽コンクール審査員特別賞受者） 住友紀人（※小松島市出身）スペシャルユニット 来場者：680人
③文化活動に よる共生社会 の実現	○障がい者芸術の全県展開 「共生アートプロジェクト」 H29――→R2：創設		創設	推進			創設	推進	推進	推進	推進	全県下を対象とした、障がい者芸術の理解促進イベントを実施した。 (1) 支援体制の充実 徳島県障がい者芸術・文化活動支援センターと連携し、相談窓口設置、人材育成、ネットワーク作りを実施 (2) 障がい者の発表機会の確保 ①「障がい者アーティストの卵」発掘展の開催 日時：R5.7.3-7.24 場所：徳島県立近代美術館 ギャラリー 内容：障がい者アート作品を公募し、131点展示 (753名来場) ②「ひとりひとり、いろいろで、まる」工房まる作品展（アール・ブリュット展） 日時：R6.2.21-3.3 場所：徳島県立近代美術館 内容：特定非営利活動法人まる（福岡県福岡市）で制作された ・利用者の作品展示 ・学芸員による展示解説 ・支援員によるゲストトーク を実施（1,474名来場） ③「みんなのはっぴようかい」 日時：R6.2.22 場所：徳島県立二十一世紀館イベントホール・YouTube配信 内容：障がい者が属するグループによる 音楽、ダンス、パフォーマンス等の舞台芸術の発表

徳島県文化芸術推進基本計画の進捗状況

資料2

(2) 未知なる開花！ 根付き、育てる「人材・才能」

施策の展開	指標及び数値目標	工程（年度別事業計画）					実績					令和5年度の 具体的な取組内容
		R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	
①「あわ文化」 発展への 顕彰の実施	○「徳島県文化賞」はじめ 県、財団による顕彰の 実施 H29実施→継続実施	実施					実施	実施	実施	実施	実施	徳島県、（公財）徳島県文化振興財団により表彰を行った。 ○徳島県による表彰 ・徳島県文化賞 甘利 洋一郎（人形浄瑠璃・人形師）（R5.11.8） ・阿波文化創造賞 徳永 真一郎（音楽・ギター）（R5.11.8） ・徳島県表彰 山田 和子（手工芸・七宝）（R5.8.7） ○徳島県文化振興財団による表彰（R6.3.27） ・とくしま芸術文化賞 中西 渉（伝統芸能・和太鼓） 花柳 淳吾（舞踊・日本舞踊） 藤井 哲信（工芸・ガラス） ・とくしま芸術文化奨励賞 遠藤 咲季子（邦楽・箏）
②文化芸術団体 の活性化	○「文化アドバイザー」 派遣回数 H29→年間10回以上	10回 以上					10回	0回	0回	0回	0回	県内芸術文化団体の文化活動を活性化させるとともに、新たな文化活動への取 組みを支援するため、各団体に文化アドバイザーを派遣する予定であったが、令 和5年度の事業計画策定時において、新型コロナウイルス感染症対策として、ア ドバイザーの派遣は見送ることとした。
③文化活動への 若者参加の 促進	○各分野で活躍する芸術家 による「中学生ワーク ショップ」の開催 H29→R1：開催	創設	推進				開催	中止	中止	開催	開催	11月に「第9回徳島県中学校総合文化祭中央大会」の開催イベントとして、 「ふれあいワークショップ」を開催した。桧垣 健氏を講師に迎えてワーク ショップ“光と影 ドットで創る竹灯り”を行った。 実施日：令和5年11月4日（土） 場所：近代美術館アトリエ・講座室 参加者：10名

徳島県文化芸術推進基本計画の進捗状況

資料2

(3) 未知なる創生！文化の力で「まちづくり」

施策の展開	指標及び数値目標	工程（年度別事業計画）					実績					令和5年度の 具体的な取組内容
		R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	
①地域づくり・ 地域団体への 支援	○地域の文化資源の保存・ 継承等に取り組む団体 への支援数（累計） H29:30事業→R5:150事業	30事業 (累計)	60事業 (累計)	90事業 (累計)	120 事業 (累計)	150 事業 (累計)	51事業 (累計)	84事業 (累計)	145 事業 (累計)	198 事業 (累計)	255 事業 (累計)	県民の文化活動を促進する支援として、 ・あわ文化の担い手育成 ・多様な主体が創造性を発揮する活動 ・県民が主体的に参加し、あわ文化の振興や新たなあわ文化の創造など に取り組む市町村や文化団体等に対し、 「とくしま文化・未来創造支援費補助金」を交付した。 【令和5年度・補助実績】 補助率：2／3、補助額（上限）1,000千円／件 件数：57事業、補助金額：27,180千円
②地域文化を 通じた郷土 愛・地域愛 の醸成	○文学書道館等、拠点と なる文化施設での講座 開催回数 H29：125回→年間130回以上	130回 以上					134回	75回	105回	122回	144回	文学書道館における文学や書道関係の講座のほか、阿波十郎兵衛屋敷における人形浄瑠璃に関する体験講座や生け花などの文化講座、あわぎんホールにおけるダンスのワークショップや阿波木偶制作教室などを開催し、県民が文化に触れ、親しむ機会を創出した。 新型コロナウイルス感染症の拡大前と比べても、開催回数は増加した。 ○文学書道館 59回 ○阿波十郎兵衛屋敷 26回 ○あわぎんホール 59回
③「徳島ファン」 の活用	○クラウドファンディング 等を活用した文化保存・ 継承活動 H29→年間1件以上	1件 以上					1件	1件	1件	1件	1件	地域における文化財保護意識の向上を遍路道の保存継承活動を通じて図るため、「おもてなし遍路道ウォーク」を世界遺産登録推進協議会事業として実施した。

徳島県文化芸術推進基本計画の進捗状況

資料2

（４）未知なる融合！文化と経済の「好循環」

施策の展開	指標及び数値目標	工程（年度別事業計画）					実績					令和５年度の 具体的な取組内容
		R 1	R2	R3	R4	R5	R 1	R2	R3	R4	R5	
①文化資源の活用促進	○埋蔵文化財特別展示等の実施 H29――→R1速報展、R2特別展示	展示 (速報)	展示 (特別)	展示			展示	展示	展示	展示	展示	「埋蔵文化財」の保存と活用を図るため、「レキシルとくしま」において、埋蔵文化財速報展を開催し、県民の埋蔵文化財への関心を高めた。 ○埋蔵文化財速報展「発掘とくしま」の実施 ・期間：R5.6.3～7.9 ・来場者：1,037人
②新たな文化の創造・発展	○徳島ならではの「eスポーツ」の全国規模の競技会・交流会の開催 H29――→R4、R5開催				開催		－	－	－	開催	開催	「年齢」「性別」「国籍」「障がいの有無」に関わらず、誰もが参加できるeスポーツを活用した「にぎわいの創出」や「ダイバーシティ社会」の実現を図るため、「全国都道府県対抗eスポーツ選手権大会」への後援や、「とくしまeスポーツフェスティバル 闘電街5」への協力など、民間が主体となる全国規模の大会開催を支援した。
③文化による経済効果の発現	○徳島の文化資源や歴史・伝統をテーマとした旅行企画 H29――→R1実施	実施					実施	実施	実施	実施	実施	○徳島市中心部から、吉野川を横断して阿波十郎兵衛屋敷等の文化観光施設へ向かう「水上タクシー」の運行 ・実施期間：R5.4.29～10.16、利用者数：1,419名 ○徳島の文化資源と水上タクシーを連携したツアーを開催 ①実施日：R5.8.5（土） ・場所：三ツ合公園 ・内容：遊覧船体験、船上花火鑑賞 ・参加者：遊覧船268名、花火鑑賞20名（完売） ②実施日：R5.11.19（日） ・場所：勝瑞城跡 ・内容：遊覧船体験 ・参加者：遊覧船142名（全便満席）

徳島県文化芸術推進基本計画の進捗状況

資料2

(5) 未知なる発信！「あわ文化」ブランドの創出

施策の展開	指標及び数値目標	工程（年度別事業計画）					実績					令和5年度の 具体的な取組内容
		R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	
①戦略的な 情報発信	○観光情報サイト 総アクセス件数 H29：523万件→R5：620万件	540万件	560万件	580万件	600万件	620万件	275万件	529万件	584万件	856万件	565万件	観光情報の充実を引き続き図るとともに、SNS等を活用し、徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」の周知に積極的に取り組んでいる。 また、県内の観光資源や各種イベントに関する情報発信はもとより、天候や感染症による県内観光施設の休館状況やイベント開催中止情報をまとめて掲載するなど、タイムリーに観光客のニーズに即した観光情報の提供を行っている。
②映像の 効果的活用	○「あわ文化」の4K・ 8K、VR、5G等 新技術を活用した コンテンツの制作 H29→年間3件以上	3件 以上					4件	6件	5件	4件	1件	徳島の自然や街並み、阿波人形浄瑠璃を楽しめる阿波十郎兵衛屋敷への新しいアクセス方法を紹介した水上タクシーのPR動画を制作し、YouTubeにて水都徳島の魅力を発信した。
③グローバル化 の加速	○「阿波おどり」 「人形浄瑠璃」の 海外公演及び指導者派遣 回数（累計） H29：4回→R5：35回	15回 （累計）	20回 （累計）	25回 （累計）	30回 （累計）	35回 （累計）	17回 （累計）	17回 （累計）	27回 （累計）	33回 （累計）	38回 （累計）	県内大学生等による学生合同連の海外派遣や、人形浄瑠璃の3D木偶制作ワークショップなどの新しい取組を取り入れ、本県が世界に誇る伝統文化「阿波おどり」等の魅力を広く世界に発信し、「認知度向上」や「徳島ファン」の拡大を図った。 ・指導者や学生合同連を派遣した阿波おどり公演（タイ、2回） 「第15回FITフェア」 「ジャパンエキスポタイランド2024」 ・県職員の選拔者を派遣した阿波おどり公演（香港、1回） 「香港天皇誕生日祝賀レセプション」 ・県内で活躍する人形座と人形師を派遣し、阿波人形浄瑠璃公演や人形遣い体験、人形師による実演等を実施（アメリカ、2箇所） 「国際民俗芸術博物館」 「サクラガーデンズ」（※高齢者施設）